

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	ALL ABOUT GUITAR Free		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Guitar Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:18年。高校卒業と同時にスタジオミュージシャン夫妻のローディーとなり、実技&楽典を学ぶ。若手バンドの楽曲や活動の面倒を見ながら、ソロヴォーカリストのバックバンドに自身のインストバンドでも活動中。前記記載の経験を活かし、ギターのアプローチ方法を教える。				
授業概要					
一つのトピックについてだけでなく、テーマを毎週決めてフレーズやアナライズをしていきましょう。					
到達目標					
基本的なギターの役割を覚えて、色んなジャンルに対応できるスキルを身につける。 楽典、コード、scale、フレーズをおさらいしながらワンランク上のギタリストをめざす。					
授業計画・内容					
1回目	好きなジャンルやプレイヤーなどについてディスカッション。現段階での、能力をみるための課題を提示。				
2回目	今抱えている疑問や質問を募り、トピックとして毎回とりあげ、これを掘り下げる。このトピックを2週に亘り、レベルを上げながらアドバイス。				
3回目	[Chord Basic] トライアド。クローズやオープンで4和音のボイスングを覚える。				
4回目	[Chord Advanced] 分数コードやテンションの乗ったコードのボイスング。ドロップ2、3、2+4。				
5回目	[Scale Basic] メジャースケール(マイナースケール)を7箇所で弾く。ハーモニックマイナーも同様に。				
6回目	[Scale Advanced] シンメトリカル系のscaleや、メロディックマイナーscale等の紹介。				
7回目	[Phrase Basic] II-V系の簡単なフレーズを提示しアナライズ。何のスケールを使用してるか等。1発ものやモードも。				
8回目	[Phrase Advanced] 更に考えられる代理コードや裏コードを使い、リハモしたりして、サウンドに彩りをあたえる方法を学ぶ。				
9回目	Review&Test				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書	必要に応じて資料を配布。				

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Funk Groove Guitar		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Guitar Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年。MI Hollywood卒業後、自身のグループでの活動や、NAMM show Taylor guitars デモンストレーター、TEDx Tokyo/ハウスバンドなどのライブ、レコーディングなどを行う。				
<b>授業概要</b>					
Funk Musicで使われる様々なテクニック(アクセント、スライド、単音、コード転回、Fill等)を学び、Funk Musicを通して様々な音楽に対応できるリズム感、リズムギターテクニックを身につける。					
<b>到達目標</b>					
Funk Music で使われる様々なテクニックを学ぶ					

授業計画・内容	
1回目	Basic 16th note
2回目	Swing 16th note
3回目	Long & Short note
4回目	Chords 1
5回目	Chords 2
6回目	Single note
7回目	Chords & Single notes
8回目	Fill
9回目	テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Galaxy of fingerboard		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Guitar Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギターコース、サウンドクリエイターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:5年。Guitar Magazine Championship 2012及びGIT Masters 2012にて最優秀賞を獲得。現在はGuitarists On Demandをはじめ、数多くのアーティストのライブサポートやレコーディングなどの活動を行っている。前記記載の経験を活かし、ギター演奏に必要なフィンガーボードの理解を深めるレッスンをを行う。				
授業概要					
鍵盤などと違って12音が均等に並んでいる指板は一見音名の位置やスケールの形を把握するのが難しそうですが、ある区切り方をする事で激的に指板を把握しやすくなります。指板上の理解を深めて良いギターライフを！					
到達目標					
指板上の理解を深める					

授業計画・内容	
1回目	アイオニアンポジション
2回目	ドリアンポジション
3回目	フリジアンポジション
4回目	リディアンポジション
5回目	ミクソリディアンポジション
6回目	エオリアンポジション
7回目	ロクリアンポジション
8回目	ポジション複合フレーズによる指板の見え方
9回目	総合的なおさらい。実技テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

授業科目名	アドリブの一步		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Guitar Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギターコース、サウンドクリエイターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:5年。Guitar Magazine Championship 2012及びGIT Masters 2012にて最優秀賞を獲得。現在はGuitarists On Demandをはじめ、数多くのアーティストのライブサポートやレコーディングなどの活動を行っている。前記経験を活かし、即興演奏のアプローチ方法を基礎から教える。				
授業概要					
即興で演奏してみたいけどなにをどうしたらいいかわからないというアナタ！ そんなに難しく考えなくて大丈夫です。即興の一步を踏み出す上でまず最初にやるべきことをレクチャーしていきます。					
到達目標					
即興演奏に対応					

授業計画・内容	
1回目	マイナーペンタ系1フレーズの解体
2回目	ダイアトニックスケール系1フレーズの解体
3回目	1つのフレーズでリズムのはめ方をを変化させて一石何鳥
4回目	フレーズとしてダイアトニックコードのアルペジオを使う
5回目	1つのモチーフフレーズによる各ポジションのあてはめ方
6回目	速弾き
7回目	複数のスケール(または度数)を同時に見る
8回目	Review
9回目	Sessionで習得確認
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

授業科目名	アルペジオのすすめ		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Guitar Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:18年。高校卒業と同時にスタジオミュージシャン夫妻のローディーとなり、実技&楽典を学ぶ。若手バンドの楽曲や活動の面倒を見ながら、ソロヴォーカリストのバックバンドに自身のインストバンドでも活動中。前記 記載の経験を活かしギター奏法の授業を行う。				
<b>授業概要</b>					
コード楽器が一人しかいないバンドなどではソロ時にスケール弾きだとコード進行等があまり感じられなくなるのでアルペジオでコードトーンを弾いて、うすくなる感を脱出しよう。A-7のときにG△7やF#m7(-5)を弾いてみたりして、一皮むけたソロに！					
<b>到達目標</b>					
アルペジオでコードトーンを弾いて、うすくなる感を脱出					

授業計画・内容	
1回目	生徒の状況把握のため、まずトライアドのアルペジオを確認。
2回目	7thをいれた4和音でのアルペジオを確認。
3回目	メジャー(マイナー)のダイアトニックコードを確認し、5弦ルートでのアルペジオをプレイ。
4回目	ダイアトニックコードでのテンションを把握しているかを確認。
5回目	Aドリアンモード上でのアルペジオをレクチャー。
6回目	Aミクソリディアン上でのアルペジオをレクチャー。
7回目	モードを変えてのアルペジオをチェック。
8回目	モードを変えてのアルペジオをチェック。
9回目	Review・テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	カッティング トレーニング		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Guitar Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:18年。バンド「LONG SHOT PARTY」でデビュー。アニメ「NARUTO -ナルト- 疾風伝」のテーマソングなど、レコーディングやリリースを行う。現在は長澤まさみ、錦戸亮、May'n、松澤由美など共演やサポートを行っている。前記記載の経験を活かし、ギター奏法を教える。				
授業概要					
CharさんやStevieSalasなんかのカッティングフレーズや、僕が今までレコーディングしてきたフレーズなんかを紹介しつつトレーニングします！ミュートを上手く効かせてカッティングでギターソロなんかもやっていきます。					
到達目標					
カッティングをマスター					

授業計画・内容	
1回目	スタッカートを鍛える
2回目	手刀の使い方を鍛える
3回目	手刀の使い方を鍛える
4回目	手刀の使い方を鍛える2
5回目	手刀の使い方を鍛える3
6回目	単音カッティング
7回目	歪みでカッティング
8回目	カッティングでギターソロ
9回目	復習・テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	スウィープピッキング研究所		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Guitar Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:18年。数々のレコーディングやライブサポート、楽器メーカーの商品開発やデモ演奏での協力のほか、ギタリスト向け教則本も執筆。自身のバンド「ALHAMBRA」でも活動中。前記記載の経験を活かし、ギター奏法の授業を行う。				
授業概要					
スウィープピッキングのフレーズ作りや練習時のポイント、注意点などシンプルなものからより複雑なものまで、スウィープ漬けな内容です。					
到達目標					
スウィープピッキングのフレーズ作りや練習時のポイント、注意点などシンプルなものからより複雑なものまで学ぶ。					

授業計画・内容	
1回目	2本弦使用のスウィープフレーズ基本型・応用編
2回目	3本弦使用のスウィープフレーズ基本型
3回目	3本弦使用のスウィープフレーズ応用編
4回目	4本弦使用のスウィープフレーズ基本型&応用編
5回目	5弦使用のスウィープフレーズ基本型
6回目	5弦使用のスウィープフレーズ応用編
7回目	6型使用のスウィープフレーズ基本型
8回目	6弦使用のスウィープフレーズ応用編
9回目	テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

授業科目名	チキンピッキングをマスターしよう！		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Guitar Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:17年。MI TOKYO卒業後、講師に就任。いくつかのバンド活動を経て、現在は黒夢や青春、ROOTFIVEほか、さまざまなアーティストのレコーディング、ライブなどに参加しセッションギタリストとして活動中。前記経験を活かし、ギター奏法を教える				
授業概要					
チキンピッキングを基本から練習し、自分のフレーズに取り入れてみよう！					
到達目標					
チキンピッキングを自分のプレイに取り入れられるようにする					

授業計画・内容	
1回目	なぜチキンピッキングをするのか？メリットを考えよう。
2回目	オクターブのインターバルをチキンで弾いてみよう！
3回目	様々なリズムでチキンピッキングを使えるようになろう！
4回目	開放弦とチキンピッキングを組み合わせフレーズを弾いてみよう！
5回目	薬指も取り入れて、和音を弾いてみよう！
6回目	ペントニックのフレーズを弾いてみよう。
7回目	チキンピッキングを使用したバックング1。
8回目	チキンピッキングを使用したバックング2。
9回目	アドリブ実技テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

授業科目名	トリッキーフレーズ		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Guitar Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:17年。MI TOKYO卒業後、講師に就任。いくつかのバンド活動を経て、現在は黒夢や青春、ROOTFIVEほか、さまざまなアーティストのレコーディング、ライブなどに参加しセッションギタリストとして活動中。前記経験を活かし、ギター奏法を教える。				
授業概要					
様々な奏法を使用したトリッキーなフレーズを紹介し弾いてみる。開放弦を含んだフレーズ、長いスライドを含むフレーズ、タッピング、ノイズなど。					
到達目標					
様々な奏法を使用したトリッキーなフレーズを身に付ける					

授業計画・内容	
1回目	フレーズの紹介。STEVE VAI、JOE SATRIANIなど。
2回目	開放弦を含んだフレーズを弾こう。音程差を生むフレーズ。
3回目	タッピングを弾いてみよう1:VAN HALEN風。タッピングを弾いてみよう2:STEVE VAI風。
4回目	長いスライドを含むフレーズ。ポリリズムを含んだフレーズ。
5回目	ハーモニクスを含んだアルペジオ。
6回目	スキッピングを含んだフレーズ1・2
7回目	簡単なスウィープも取り入れて弾いてみよう!
8回目	アドリブの中にトリッキーなフレーズを組み込んでみよう!
9回目	復習・テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	裏!!!ウラ!!!うら!!!		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Guitar Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:18年。バンド「LONG SHOT PARTY」でデビュー。アニメ「NARUTO -ナルト- 疾風伝」のテーマソングなど、レコーディングやリリースを行う。現在は長澤まさみ、錦戸亮、May'n、松澤由美など共演やサポートを行っている。前記記載の経験を活かしギター演奏の授業を行う。				
<p>。ひたすら裏拍を意識したリズムトレーニングです。オルタネイトうんぬん抜きにしてきちんと裏を感じれる事を目標にトレーニングしたいと思います。FUNK等のカッティングの他に裏を強調するREGGAEやSKAのリズムや単音でのミュートカッティング等、色々なバックングで裏を強調しながらのリズムトレーニングです。裏を制する物はリズムを制す!!!</p>					
到達目標					
きちんと裏を感じられる事が目標。					
授業計画・内容					
1回目	8分ウラのカッティング				
2回目	8分ウラの単音カッティング				
3回目	16分ウラのカッティング				
4回目	16分ウラの単音カッティング				
5回目	3連のウラ				
6回目	ピッキングを逆で				
7回目	クリックをウラで				
8回目	足をウラで				
9回目	復習・テスト				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。				

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	3finger picking		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Bass Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ベースコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。MI Hollywood卒。Sing Like Talking、絢香、PUFFY、森山直太郎、近藤真彦、Kinki Kids、嵐、岡本真夜などライブ・レコーディングでサポート。バンド「Lab-Siva」でも活動中。前記記載の経験を活かし、ベース奏法の授業を行う。				
授業概要					
3本の指ではじく「3フィンガー」のテクニックを確実に身につけるための基礎的なトレーニングを中心としたプログラム。					
到達目標					
3フィンガーピッキングを身に付け、なめらかで速いフレージングや、3本でなければ不可能な弦とびフレーズなどの習得。					
授業計画・内容					
1回目	Intoroduction・・・様々な3finger picking、指順など。3finger pickingの目的、効果など				
2回目	Basic Training①・・・薬指の強化。 Basic Training②・・・スピードアップ、3連				
3回目	Basic Training③・・・レイキング、スクロールトレーニング。 Basic Training④・・・16th note、トレーニング				
4回目	Phrases①・・・高音弦での速弾き				
5回目	Phrases②・・・下降フレーズでのレイキング				
6回目	Phrases③・・・アルペジオ				
7回目	Phrases④・・・弦とびフレーズ				
8回目	まとめ、review、Test課題曲発表				
9回目	課題曲を演奏				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書	必要に応じて資料を配布。				

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Pick Bass		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Bass Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ベースコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。MI Hollywood卒。Sing Like Talking、絢香、PUFFY、森山直太郎、近藤真彦、Kinki Kids、嵐、岡本真夜などライブ・レコーディングでサポート。バンド「Lab-Siva」でも活動中。前記記載の経験を活かし、ベース奏法を授業で行う。				
授業概要					
ピック=ロック、だけでなく様々なニュアンスを表現できる様になろう。					
到達目標					
切れの良いピック弾きのテクニックを修得					

授業計画・内容	
1回目	Introduction・・・ピックの種類、持ち方、音質、セッティング
2回目	ダウンピッキング・・・基本のスタイル、スピード強化など
3回目	オルタネイト・ピッキング・・・①アップピッキングとその強化 ②ピッキングの“順番” ③シンコペーションのピッキング、シャッフルのピッキング
4回目	課題曲①medium 8th・・・ダウンピッキング
5回目	課題曲② fast 8th・・・オルタネイトピッキング
6回目	課題曲③ 16th
7回目	課題曲④ shuffle
8回目	review
9回目	課題曲③を演奏
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	R&B/Soul/Funk ベース研究		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Bass Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ベースコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。MI Hollywood卒。Sing Like Talking、絢香、PUFFY、森山直太郎、近藤真彦、Kinki Kids、嵐、岡本真夜などライブ・レコーディングでサポート。バンド「Lab-Siva」でも活動中。前記記載の経験を活かし、ベース奏法の授業を行う。				
授業概要					
僕のプレイスタイルに最も影響を与えたR&B/Soul/Funkの偉大なベーシストたちのフレーズをわかりやすく紹介。James Jamerson、Chuck Rainey、Jerry Jemmott、Duck Dun etc・・・					
到達目標					
R&B/Soul/Funkの偉大なベーシストたちのフレーズを理解し自分のものにする					

授業計画・内容	
1回目	8th Groove①
2回目	8th Groove②
3回目	16th Groove①
4回目	Shuffle Groove①
5回目	Swing 16th Groove①
6回目	6/8 Groove
7回目	7/8 Groove
8回目	まとめ
9回目	課題曲演奏
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Various Grooves (ワールドビート)		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Bass Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ベースコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。MI Hollywood卒。Sing Like Talking、絢香、PUFFY、森山直太郎、近藤真彦、Kinki Kids、嵐、岡本真夜などライブ・レコーディングでサポート。バンド「Lab-Siva」でも活動中。前記記載の経験を活かし、ベース奏法を授業で行う。				
授業概要					
様々なジャンルの音楽やグルーブを体験してみたい人に。Samba、Bossa Nova、Reggae、Afro/Cuban etc...					
到達目標					
世界の色々なGrooveに触れる					

授業計画・内容	
1回目	Samba/Bossa Nova①ベーシックなリズムと奏法
2回目	Samba/Bossa Nova②課題曲を演奏
3回目	その他のBrazil系Grooveの奏法、課題曲演奏
4回目	Reggae①ベーシックなリズムと奏法
5回目	Reggae②課題曲を演奏
6回目	Salasa①成り立ち、様々なリズム
7回目	Reggae②課題曲を演奏
8回目	African①成り立ち、様々なリズム
9回目	African②課題曲を演奏
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	ベースソロのいろは。		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Bass Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ベースコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:15年。Jazz/Fusionを中心としたオールラウンダースタイルでジャンルを問わずさまざまなライブ、レコーディングに参加。著書に「DVD&CDでよくわかる!はじめてのスラップ・ベース」リットーミュージック。前記経験を活かし、ベースソロのアプローチ方法を教える。				
授業概要					
ベースでソロとるのもいいもんですよ。様々なアプローチを勉強してスケール、メロディー、ハーモニーの感覚を養おう!! 作曲や編曲にも役立つはず。					
到達目標					
ベースソロをとるための様々なアプローチを身に付ける					

授業計画・内容	
1回目	大きく分けた2種類のベースソロスタイルの説明。
2回目	ブルースを弾く。モチーフについて。
3回目	コードとスケールのコンセプト。
4回目	ハーモニーグリッド。
5回目	マイナーハーモニー。
6回目	内声のメロディー。
7回目	ビバップフレーズ。
8回目	ベースラインの発展からのソロアプローチ。
9回目	復習・テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	ロックベース入門		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Bass Style Selection I	年次	1年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ベースコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。ロックを中心としながらさまざまなジャンルをこなすマルチベーシスト。アニソンやアイドル、声優やポップ、ロックなど幅広いアーティストのライブ、レコーディングに参加している。前記記載の経験を活かし、ベース演奏の授業を行う。				
授業概要					
ロックベースに必要な基礎テクニック、及びリズム感を養います。また、ロックの王道「ペンタトニックスケール」を理解し、フレーズネタを紹介していく授業です。					
到達目標					
ロックベースを研究し、習得する					

授業計画・内容	
1回目	ロックのはじまりとR&R王道パターン
2回目	ブリティッシュロックについて
3回目	アメリカンロックについて
4回目	パンクロックについて
5回目	プログレッシブロックについて
6回目	HR&HMIについて
7回目	ミクスチャーロックについて
8回目	エモロックについて、スクリーモについて
9回目	まとめとおさらい
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	ロック的スラップ vol.1		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Bass Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ベースコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。ロックを中心としながらさまざまなジャンルをこなすマルチベーシスト。アニソンやアイドル、声優やポップ、ロックなど幅広いアーティストのライブ、レコーディングに参加している。前記経験を活かし、ベース奏法の授業を行う。				
授業概要					
ロックなスラップ講座。簡単かつ、格好よいスラップネタを伝授。理論的なアプローチも試して、フレーズネタを増やしていこう。					
到達目標					
格好良さだけを追求したロックなスラップの習得。					

授業計画・内容	
1回目	ミクスチャーロックとは？ロック的スラップの定義。フォームについて。ロック的スラップwith親指だけ。
2回目	ロック的スラップwith8フィール
3回目	ロック的スラップwith16フィール
4回目	ロック的スラップwithプルだけ
5回目	ロック的スラップwithダブルプル
6回目	ロック的スラップwith6連系
7回目	ロック的スラップwith親指アップダウン
8回目	ロック的スラップwithタッピング
9回目	まとめと実技テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Let's Do Funk!		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Drum Style Selection II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ドラムコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:10年、MI TOKYO卒業後、Funk-A-Diddle、Page Oneなどで活動中。Jazz、Soul、Funkなどさまざまなアーティストと共演、サポートを行っている。前記経験を活かし、ドラム奏法の授業を行う。				
<b>授業概要</b>					
Soul、Funkの歴史を振り返りながら、それぞれの時代を代表する楽曲と共に、リズムパターンの変遷をたどります。名曲にはそれに見合ったグルーブがある。実際に曲に使われたリズムパターンを練習するので、実践的で、そのパターンの役割を学ぶこともできます。					
<b>到達目標</b>					
Soul、Funkの歴史を振り返りながら、それぞれの時代を代表する楽曲と共に、リズムパターンの変遷をたどる					

授業計画・内容	
1回目	Early Soul～Motown～Shuffle feel,2nd line feel
2回目	12/8feel～Slow 16th Note feel
3回目	Quater Note feel
4回目	8th Note feel
5回目	8th Note and 16th note feel
6回目	2 hand 16th Note feel
7回目	Go-Go～New Jack Swing
8回目	総復習
9回目	テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Tower of Groove!①		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Drum Style Selection II	年次	2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ドラムコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 10年、MI TOKYO卒業後、Funk-A-Diddle、Page Oneなどで活動中。Jazz、Soul、Funkなどさまざまなアーティストと共演、サポートを行っている。前記経験を活かし、ドラム奏法の授業を行う。				
<b>授業概要</b>					
Tower of PowerのDs.David Garibaldiのリズムパターンを中心にそのコンセプト、ルーディメンツの応用方法を研究する。TOPの楽曲を取り上げながら、アンサンブルの中でのリズムの構築法を勉強します。ひと味違うリズムパターンを作りたい人の参考になります。ルーディメンツを有効活用したい人必見！					
<b>到達目標</b>					
楽曲のコンセプトやルーディメンツの応用方法の研究をできるようになる					

授業計画・内容	
1回目	“Can't You See”楽曲解説、パターン、フィル等練習
2回目	Garibaldi流フィルアイデア①
3回目	“You Got To Funkifize”楽曲解説、パターン、フィル等
4回目	Garibaldi流フィルアイデア②
5回目	“What Is Hip”楽曲解説、パターン、フィル等
6回目	Garibaldi流フィルアイデア③
7回目	Garibaldi流リズムアイデア
8回目	リズムパターンから楽曲をイメージして作曲に積極的に参加する方法
9回目	独自のパターンを作成
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	スタジオ & セッションドラマー大研究①		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Drum Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ドラムコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年。齊藤和義、永井真理子、大江千里などのツアーサポートや佐藤寛之(元光GENJI)、MASAKIなどさまざまなアーティストのレコーディングに携わっている。前記記載の経験を活かし、ドラムの演奏に関する授業を行う。				

授業概要	
私、小山高弘が影響を受けた世界のドラマーを紹介。そして、そのおいしい所をうまく自分の技術として使えるように習得しカッコ良いドラマーを目指す。	
到達目標	
世界のドラマーのおいしい所をうまく自分の技術として使えるように習得しカッコ良いドラマーを目指す。	

授業計画・内容	
1回目	ジョン・ロビンソン研究(ルーファス、マイケルジャクソン他)
2回目	ジェフ・ポーカロ研究(TOTO他)、ジェフ・ポーカロ フレーズトレーニング
3回目	ミッキー・カーリー研究(ホール&オーツ、ブライアン・アダムス他)
4回目	スティーブ・フェロン研究(チャカ・カーン、アヴェレージ・ホワイト・バンド他)
5回目	カータービューフォード研究(デιβ・マーシューズ・バンド)
6回目	ビニーカリウタ研究(スティンク)
7回目	マヌカッチュ研究(ピーター・ガブリエル、スティンク)
8回目	バーナード・パーティー、リック・マロッタ、スティーブ・ガット(スティーリー・ダン)、スティーブ・ジョーダン(ジョン・メイヤー他)研究
9回目	復習とテスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

授業科目名	ダイナミクスLevel1		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Drum Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ドラムコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:15年。MI TOKYO卒業後、TRICK BOXなど多くのバンドで活躍し、はたけ(シャ乱Q)、鮫島秀樹(ex.HOUND DOG)がプロデュースするガールズバンドの育成や多数アーティストのレコーディング、ライブサポートを行う。前記記載の経験を活かしドラム演奏の授業を行う				
授業概要					
シングルアクセントをスネアでしっかりできるようになったらタムやシンバルで応用します。各ストロークを身につけ、ドラムの演奏をスムーズに叩けるトレーニングです！					
到達目標					
ドラムの演奏をスムーズに叩けるようにする。					

授業計画・内容	
1回目	ダイナミクスについて説明
2回目	アクセント①
3回目	アクセント②
4回目	アクセント③
5回目	リズムトレーニング①
6回目	リズムトレーニング②
7回目	リズムトレーニング③
8回目	譜面応用
9回目	復習と実技テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	ツーステック		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Drum Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ドラムコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:15年。MI TOKYO卒業後、TRICK BOXなど多くのバンドで活躍し、はたけ(シャ乱Q)、鮫島秀樹(ex.HOUND DOG)がプロデュースするガールズバンドの育成や多数アーティストのレコーディング、ライブサポートを行う。前記記載の経験を活かし、ドラム演奏の授業を行う。				
授業概要					
ツインペダルを使用し基本的なものから徐々に難易度を上げていきます。ストレート～スイングしたbeat。fillと派手なプレイを目標とし、曲ですぐに使う為のトレーニングを重ねていきます。					
到達目標					
ツインペダルを使い様々なbeat、タムへのコンビネーションなど、曲に出てくるパターンを叩ける様にする					

授業計画・内容	
1回目	オルタネイト8、16とチェンジアップの練習
2回目	Beatを主に！Lv-1
3回目	Beatを主に！Lv-2
4回目	3連を主に！Lv-1
5回目	3連を主に！Lv-2
6回目	タムなどへのコンビネーション！Lv-1
7回目	タムなどへのコンビネーション！Lv-2
8回目	復習
9回目	テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	リニアDrumming		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Drum Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ドラムコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴: 12年。Live 5pb ハウスバンド、CHIYO-ST.Live ハウスバンドなどのアニソンやロックを軸にJazzから歌謡曲まで幅広く活動している。前記記載の経験を活かし、ドラム演奏の授業を行う。				
<b>授業概要</b>					
ドラム、シンバル、またはその他のキットが同時にヒットしないドラムの演奏スタイル「リニアDrumming」を練習します。リズムやグループの練習から、Drum solo、Funk Drumに応用出来る技術を養います。					
<b>到達目標</b>					
リニアDrummingを使ったリズム、グループ化、Drum solo、Funk Drumに応用出来る様にする					

授業計画・内容	
1回目	リニアの基本説明 リズムパターン1
2回目	リニアの基本説明 リズムパターン2
3回目	リニアの基本説明 リズムパターン3
4回目	グループ化の理解、コンビネーション1
5回目	グループ化の理解、コンビネーション2
6回目	グループ化の理解、コンビネーション3
7回目	リズム、コンビネーションの組み合わせ、Solo1
8回目	リズム、コンビネーションの組み合わせ、Solo2
9回目	Review・テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	超ストロングスタイル スーパーフィル編		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Drum Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ドラムコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:17年。SADS、地獄カルテット、SUNS OWLのドラマー。ドラム教則本、地獄のメカニカルトレーニングフレーズの著者。黒夢、B'zなどさまざまなサポートも務める。前記記載の経験を活かしドラム奏法の授業を行う。				
授業概要					
ここぞ！！という時に使えるフックのきいたスーパーフィルを伝授。GOオリジナルスーパーフィルから、過去の有名テツパンフィルまでを伝授。持ちフィルを多くしたい生徒、フィルにバリエーションをつけたい生徒、曲を生かすフィルを学びたい生徒、カモン！！					
到達目標					
持ちフィル増やし、フィルのバリエーション、曲を生かすフィルの習得					

授業計画・内容	
1回目	16分系 上半身に特化した、スネア、タムを使ったフィル
2回目	16分系 コンビネーション。下半身も使ったコンビフレーズ
3回目	32分系 16分から瞬間的に入れる32分に挑戦
4回目	32分系 高速バスドラムを応用したフィルに挑戦
5回目	ライト！レフト！ライト！レフト！ クラッシュをおりませたフィル
6回目	パラディドルをフィルに応用。リズム～フィルへ！！
7回目	これぞWペダルVo1
8回目	HHを使いたいなせなフィルをやってみよう
9回目	応用編と確認テスト
評価方法	試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	両刀使い		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Drum Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ドラムコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:17年。SADS、地獄カルテット、SUNS OWLのドラマー。ドラム教則本、地獄のメカニカルトレーニングフレーズの著者。黒夢、B'zなどさまざまなサポートも務める。前記債の経験を活かし、ドラム奏法の授業を行う。				
授業概要					
Wペダルに特化した授業でエクササイズと研究も兼ねる。スタンダードなWペダルの使い方からトリッキーなWペダルの使い方、そしてエクストリームなレッスンを交えてWペダルの達人を目指す。					
到達目標					
スタンダードなWペダルの使い方からトリッキーな使い方まで。エクストリームなレッスンを交えてWペダルの達人を目指す。					

授業計画・内容	
1回目	Wペダルの特性についてレクチャー。セッティング。左足(およびきき足じゃない足)の入れ方や左足のみのエクササイズ。
2回目	オルタネイトのフットワーク。ビートも入れる。チェンジアップ、エクササイズフレーズと実践向きフレーズ
3回目	ヒールアップ奏法、ヒールダウン奏法、スライド奏法、オープンSHOT等々
4回目	上記のフットワークをビートに応用。実践的な応用方法をレクチャー
5回目	上半身をまじえたコンビネーションを使い2&2、2&4、4&2チェンジアップをまじえたフィルをレクチャー
6回目	何種類かの足順のトリプルの説明およびエクササイズをプレイし3打打ちに慣れる
7回目	足のWストロークのレクチャー。その上で上記の応用をまじえ、フレージング、フィルをレクチャー
8回目	フットワークにおけるルーディメントを応用、特に3連、6連での使い方をレクチャー
9回目	総復習とテスト
評価方法	試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	MIXED VOICE		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Vocal Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:10年。MI Hollywood卒業。幼少時から、ミュージカルで舞台経験を積む。現在は、主にアーティストに向けたボイストレーニングやバックコーラス、ピアノサポートなどを行っている。前記記載の経験を活かし、歌唱の技術はもちろん知識面も高め、ヴォーカリストとして更なる表現方法を身につける授業を行う。				
授業概要					
高音域の曲を歌う為には、Chest Voiceの音域を広げるしかないと思いませんか？Arytenoidをちゃんと使いこなせていますか？Head VoiceとMask ResonanceをうまくMixできれば、今よりもずっと楽に歌えるようになります。10週間で、克服しましょう！					
到達目標					
MIXED VOICEを鍛える					

授業計画・内容	
1回目	そもそもMixed Voiceとは。
2回目	徹底スケール練習
3回目	徹底スケール練習
4回目	徹底スケール練習
5回目	徹底スケール練習
6回目	曲の中で使ってみる
7回目	曲の中で使ってみる
8回目	曲の中で使ってみる
9回目	Review・歌唱テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Vocalization		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Vocal Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年。1991年AIONでメジャーデビュー。その後VOLCANOに参加し海外デビュー。また地獄カルテットでも活動している。教則本「地獄のメカトレ・シリーズ」のヴォーカル版「地獄のボーカルトレーニングフレーズ」を執筆。前記記載の経験を活かし、ヴォーカルのレッスンをを行う。				
授業概要					
強い声を作ることで、色々な歌が歌えるよ。リラックス、力を入れる、体の使い方やイメージトレーニングなど、NOVの何十年やってきているプラクティスを伝授。					
到達目標					
強い声を作る。リラックス、力を入れる、体の使い方をイメージできるようにする					

授業計画・内容	
1回目	声をしっかり出すための姿勢と体の使い方、喋り声と歌声の違い
2回目	音程ガイドメロディに合わせて喉を開く言葉「Ha」を声にして出し続けブレスのポイントをチェック
3回目	メロディガイドを無くして、コード音だけで、音程を拾い声に出す練習
4回目	ハーモニーの訓練として1度3度5度の基本形をグループを作り同時に声で出す
5回目	声を出しながらクラップをビートに合わせて打つ練習
6回目	クラップ&ステップを打ちながらメロディを声に出す練習
7回目	大きく強い声とリズムを出すバランスを体に伝える練習
8回目	言葉を出しながらメロディのピッチチェック
9回目	ブレス訓練。リズム、ピッチ、ボイスクオリティの総合性チェック。
評価方法	試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Vocalstの為の はじめての作詞作曲！！		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Vocal Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:14年。MI Hollywood卒業。幼少時から、ミュージカルで舞台経験を積む。現在は、主にアーティストに向けたボイストレーニングやバックコーラス、ピアノサポートなどを行っている。前記記載の経験を活かし、歌唱の技術はもちろん知識面を高め、ヴォーカリストとして更なる表現方法を身につける授業を行う。				
授業概要					
せっかくなので歌うだけじゃなくて作詞作曲もできるようになりましょう。「自分で作った曲を歌う」という経験は今後のボーカリスト人生においてとても大きな一歩です。さあ始めよう！！超初心者向け					
到達目標					
曲作りを通して、歌い方で楽曲の雰囲気が大きく変わることを体感し、今後のパフォーマンスに変化をもたらす					

授業計画・内容	
1回目	メロディーの基礎①
2回目	メロディーの基礎②
3回目	作詞の基礎①
4回目	作詞の基礎②
5回目	メロディー発展編①
6回目	メロディー発展編②
7回目	作詞発展編①
8回目	作詞発展編②
9回目	メロディー＋歌詞の提出
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	ストロングボイストレーニング		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Vocal Style Selection I	年次	1年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年。1991年AIONでメジャーデビュー。その後VOLCANOに参加し海外デビュー。また地獄カルテットでも活動している。教則本「地獄のメカトレ・シリーズ」のヴォーカル版「地獄のボーカルトレーニングフレーズ」を執筆。前記記載の経験を活かし、ヴォーカルのレッスンをを行う。				
授業概要					
コントロールできる声を作れば、色々な歌をうまくとらえられるという観点で“強い声”を作るトレーニング、腹筋の使い方、ノドの使い方を重視しながらやります。					
到達目標					
コントロールできる強い声を作る					

授業計画・内容	
1回目	あいさつと説明、発声
2回目	胸声作り1
3回目	頭声作り1
4回目	ミックス作り1
5回目	胸声作り2
6回目	頭声作り2
7回目	ミックス作り2
8回目	シャウト
9回目	復習・テスト
評価方法	試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	パワフルハイトーン&ソング		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Vocal Style Selection II	年次	2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。1991年AIONでメジャーデビュー。その後VOLCANOに参加し海外デビュー。また地獄カルテットでも活動している。教則本「地獄のメカトレ・シリーズ」のヴォーカル版「地獄のボーカルトレーニングフレーズ」を執筆。前記経験を活かし、ヴォーカルの発声法の授業を行う。				
授業概要					
この音程を出したいけど高すぎて出ない。それをクリアするために必要な喉の使い方、発声レクチャー&レッスン。カラオケも使用					
到達目標					
音程感をつけながら音階を上げる					

授業計画・内容	
1回目	声の出し方、仕組み、説明から声出し
2回目	発声、ロウボイスから
3回目	発声、ファルセットから
4回目	発声、ロウとファルセットでのノドの切り替え
5回目	発声、ミドルをつかむ
6回目	発声、ノドの仕組みをイメージして操作
7回目	発声、シャウトを取り入れていく
8回目	発声、ピッチのコントロール
9回目	まとめ・テスト
評価方法	試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	呼吸と声		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Vocal Style Selection I	年次	1年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。1991年AIONでメジャーデビュー。その後VOLCANOに参加し海外デビュー。また地獄カルテットでも活動している。教則本「地獄のメカトレ・シリーズ」のヴォーカル版「地獄のボーカルトレーニングフレーズ」を執筆。前記経験を活かし、ヴォーカルの発声法の授業を行う。				
授業概要					
歌うための声を作るには、いかに呼吸が大事かを観点にして身体の中の呼吸をコントロールして強い声を作りあげていく。					
到達目標					
強い声の作り上げ					

授業計画・内容	
1回目	呼吸の仕組みを講義
2回目	呼吸を意識しての有酸素運動
3回目	呼吸を意識しての有酸素運動
4回目	呼吸を意識しての声作り
5回目	呼吸を意識しての声作り
6回目	有酸素運動レベルアップ
7回目	声作りレベルアップ
8回目	瞬時のプレステクニック伝授
9回目	復習と確認テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

授業科目名	周波数トレーニング		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	サウンドクリエイター				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。キーボードプレイヤー、レコーディングエンジニア、CM、ドラマの音源制作で活動中。「世の中のエフェクターはシンセのパラメーターのバラ売り」という考えの音作りが根底にある。前記記載経験を活かし音作りの手法を授業にて教える。				
授業概要					
丸い音や硬い音、現場では色々な要望が出てきます。可聴周波数帯を思いのままに操り、それぞれの周波数を覚えませう。そうすると視覚ではなく、自分の耳を信じる事ができるようになります。レコーディング、PAはもちろん、作曲、アレンジなどにも役立ち、エンジニアとしてプロデューサーとしても知っていると非常に役立ちます。					
到達目標					
可聴周波数帯を思いのままに操るために、それぞれの周波数を覚える					

授業計画・内容	
1回目	基本周波数帯の楽器の説明、2MIXの音源で確かめる。
2回目	マルチで録られた音で各トラックのEQ実習
3回目	音作りとアレンジの関係について
4回目	前回の話をマルチで確かめる。
5回目	モニターの特徴(ラジカセ、スタジオモニター、ヘッドホン)
6回目	サウンドアナライザーなどで各自もってきた音源を検証
7回目	前回の音源がオリジナルであればEQのポイントなど
8回目	わざと悪いEQされた音源に対してどう思うか
9回目	テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Sound Counseling(サウンド カウンセリング)		授業形態 / 必・選	実習	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	サウンドクリエイターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI TOKYO卒業後、音楽制作会社を起業し代表を務める。レコーディング・PAエンジニア、ポストプロダクションの実務経歴は20年以上。前記の経験を活かし、世界基準といわれるDAWソフトProToolsの使い方を教える。Avid 公認インストラクター。				
授業概要					
「Pro Tools」を使って、学生自身の作品を題材にレクチャーしていきます。					
到達目標					
Pro Toolsを勉強したい学生にもお勧めします。					

授業計画・内容	
1～9回目	収録・音声編集・ミックスダウンなど「サウンドエンジニアリング」について、学生自身の作品を題材にレクチャーします。題材を持ってこれない場合は、そこで行なう「サウンドアナライズ」、「耳コピ問題」、「セッション練習用トラックの制作」など、講師の作業を見て学んでいくことで、大いにトレーニング(修行)の場になります。また、学生のレコーディング作業やスタジオでの疑問や聞きたいこと、やりたいことにも答えていきます。
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

授業科目名	Blues Guitar and Funk Guitar		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood 卒業後、海外で精力的な音楽活動を行い帰国。MI TOKYO で講師を務める傍ら、さまざまなアーティストの楽曲制作を行っている。前記記載の経験を活かし、アンサンブルスタイルで各パートのアプローチ方法を教える。				
授業概要					
Blues と Funk というジャンルで必要なバックিংやオブリやアドリブソロのテクニックを JAM って学んでいきます！					
到達目標					
Blues と Funk というジャンルを理解し、演奏できるようにする					
授業計画・内容					
1回目	課題曲 Sex Machine / James Brown を学び演奏				
2回目	12 bar Blues を学び演奏				
3回目	8 bar Blues (Key to the highway)を学び演奏				
4回目	課題曲 Give It Up Or Turnit A Loose / James Brown を学び演奏				
5回目	課題曲 Sunshine Of Your Love / Cream を学び演奏				
6回目	Funk ギターチャートから選んだリズムパターンを使って演奏				
7回目	課題曲 One Way Out / The Allman Brothers Band を学び演奏				
8回目	課題曲 Chank / John Scofield を学び演奏				
9回目	総復習とテスト				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書	必要に応じて資料を配布。				

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	JAZZ GUITAR Basic1		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース共通				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:22年。浅茅陽子、リューベン辻野、吉弘千鶴子、Sandip Bhattacharya など国内外の多数のアーティストと共演。Jazzを中心に多ジャンルで活動する一方、教則本の執筆も行う。前記記載の経験をを活かしJAZZ演奏を基礎から教える。				
授業概要					
JAZZ GUITARへの入門。JAZZに必要なスケールやコード、JAZZ理論、JAZZスタイルのフレージング等、JAZZ GUITARの基礎の習得。続編有！！					
到達目標					
JAZZ GUITARの基礎の習得。					

授業計画・内容	
1回目	JAZZ理論の基礎1
2回目	JAZZ理論の基礎2
3回目	JAZZ理論の基礎3
4回目	Major KeyのII-VにおけるIIIm7でのフレージング1
5回目	Major KeyのII-VにおけるIIIm7でのフレージング2
6回目	V7におけるオルタード・スケールでのフレージング1
7回目	オーグメントによるフレージング
8回目	Major KeyのII-Vでのフレージング例
9回目	テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

授業科目名	JAZZ GUITAR Basic2		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:22年。浅茅陽子、リューベン辻野、吉弘千鶴子、Sandip Bhattacharya など国内外の多数のアーティストと共演。Jazzを中心に多ジャンルで活動する一方、教則本の執筆も行う。前記記載の経験を活かしJAZZ演奏を基礎から教える。				
授業概要					
JAZZ GUITAR “ Basic 1 ” の続編。JAZZ GUITARへの入門。JAZZに必要なスケールやコード、JAZZ理論、JAZZスタイルのフレージング等、JAZZ GUITARの基礎の習得。					
到達目標					
JAZZ GUITARの基礎の習得。					

授業計画・内容	
1回目	△7アルペジオ・パターン
2回目	△7アルペジオ・パターンをもとにした△7コードでのフレージング
3回目	Major Key におけるI△7 でのフレージング
4回目	Minor Key の Two Five における II-7( b 5) でのフレージング
5回目	Minor Key における I - でのフレージング 1
6回目	Minor Key における I - でのフレージング 3
7回目	△7アルペジオ・パターンの応用
8回目	Two Five Oneでのブルース・フィーリングによるフレージング
9回目	テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

授業科目名	アニソン・アイドル系サウンドの作り方		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:19年。作曲/編曲/ピアニスト/音楽プロデューサー。慶應義塾大学在籍中よりスタジオミュージシャンを始めて、多数のアーティストのサポート、TV、アニメ、劇伴音楽など手掛ける。				

授業概要

アニソン・声優系・アイドル系・ゲーム系等のサウンドメイキングには、流行も意識する必要もありますが、コツがあります。作曲以降のアレンジ(コード進行、シンセ、リズム等)のノウハウを全て実際に使われたデータを元にして解説・伝授します。DTMができなくてもOK!

到達目標

実際のノウハウや経験談を参考にして、自作曲のアレンジ計画に役立てるようにする。

授業計画・内容

1回目	声優アイドル系、アップテンポ
2回目	声優アイドル系、バラード
3回目	グループアイドル、アップテンポ
4回目	CM 楽曲、アコースティック
5回目	韓国アイドル、R&B 系
6回目	アニメ系、EDM 系
7回目	ゲームアニメ系、電波系アップテンポ
8回目	アイドルソロ、R&B 系
9回目	グループアイドル、シティポップ
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

授業科目名	コンプとディレイでMix		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年。キーボードプレイヤー、レコーディングエンジニア、CM、ドラマの音源制作で活動中。「世の中のエフェクターはシンセのパラメーターのバラ売り」という考えの音作りが根底にある。前記記載の経験を活かし、サウンドメイキングの授業を行う。				
授業概要					
積極的な音作りのツールとしてのコンプの使い方と、あらゆるエフェクトの元であるディレイだけでどこまでMixできるかという内容です。魔法のエフェクトのリバースは禁止です。					
到達目標					
DelayとCompでMixの可能性を研究し、応用がきく音作りが出来る様にする。					

授業計画・内容	
1回目	例えるならこういうMIX(実際にMIXしてみた物を聴いてみよう)
2回目	RECされた音は実はどういう音なのか?
3回目	Delayという物(原理とパラメータの説明)
4回目	Delayから派生するエフェクトの紹介
5回目	Compという物(原理とパラメータの説明)
6回目	Compで音の距離感がつくれるか?
7回目	楽器別Comp/Delayの使用例・飛びものやSE的な物を作ってみてMIX
8回目	実際にREC・MIX
9回目	課題の素材をMIX。提出
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

授業科目名	ドラマー出禁！！Vol.1		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ドラムコース以外の全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴：17年。SADS、地獄カルテット、SUNS OWLのドラマー。ドラム教則本、地獄のメカニカルトレーニングフレーズの著者。黒夢、B'zなどさまざまなサポートも務める				
<b>授業概要</b>					
アンサンブルをする上で、もっとも大事とされるグルーブやノリ、リズムをもっとよく理解し、本来やりたいパートが上手になるために、ドラムに挑戦してみよう！！様々なリズムを理解し、ノリやグルーブを体にしみ込ませ、自分のパートに役立てよう！！(特にVoさんいらっしやーい！！)					
<b>到達目標</b>					
アンサンブルをする上で、もっとも大事とされるグルーブやノリ、リズムをもっとよく理解する					

授業計画・内容	
1回目	セットに座わず、クリックや曲に対して拍がとれるか？とれているか？出された音型がどうなっているのか。音符の長さやノリとは？をレクチャー。
2回目	スティックをにぎり「ドラムってこうやってなり立っているんだ！」を説明、簡単なビートを叩いてみる！
3回目	一般的に言われているビートの説明。前回やってみた8ビートを16ビートにしてみたりさまざまなビートを簡単に説明
4回目	8分音符型の簡単フィルをやってみよー！ 8分の音型のビートとフィルで曲を構成してみよー！
5回目	16ビートの基本パターン、両手打ち、片手打ちなど
6回目	さまざまな16ビート、ハネ系、足のW入り、16分音符のアクセント、フレーズ
7回目	シンコペーションとは？簡単なシンコペフレーズに挑戦
8回目	手足のコンビフレーズを入れたフィルを入れてみよう！！
9回目	総復習とテスト
評価方法	試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	みんなでジャムセッション		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:15年。Jazz/Fusionを中心としたオールラウンダースタイルでジャンルを問わずさまざまなライブ、レコーディングに参加。著書に「DVD&CDでよくわかる!はじめてのスラップ・ベース」リットーミュージック。前記経験を活かしジャムセッションのアプローチ方法を教える。				
授業概要					
毎週お題(曲)を変えてジャムセッション!! 最初はコード一発ものから始めて、ミュージシャンがセッションでよく演奏する曲を取り上げてセッション!! カたく考えず、音出してあそびましょう!!					
到達目標					
ジャムセッションに慣れる					

授業計画・内容	
1回目	ジャムセッションでのお約束
2回目	コード1発セッション!
3回目	ブルース進行でセッション!
4回目	ファンク、ソウル、R&B系セッション①
5回目	ファンク、ソウル、R&B系セッション②
6回目	ラテン系セッション!
7回目	ジャズスタンダードセッション①
8回目	ジャズスタンダードセッション②
9回目	まとめセッション!
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

授業科目名	レコーディングラボラトリー(録音研究所)		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	MI Tokyo(旧 MI Japan Tokyo)卒。音楽制作会社を起業し代表に就任。 現在、多岐にわたるジャンルのアーティストのレコーディングやライブPA、ポストプロダクションに関わり、その手腕を発揮している。前記経験を活かし、楽曲の解析や分析の手法を教える。				

<b>授業概要</b>	
ドラム・ベース・ギター・ヴォーカル・ナレーションなど 色々な楽器や音声をマイクの位置・距離・数などを変えながら様々なアプローチで収録。その録音記録と作業経験を自分自身の力にしていく「研究所」、それが「レコーディングラボラトリー」です。自分の制作作業をグレードアップさせたい人、音の仕組みを勉強したい人みんな集まれ！！	
<b>到達目標</b>	
いろいろな楽器や音声をマイクの位置・距離・数などを変えながらさまざまなアプローチで収録し、その録音記録と作業経験を自分自身の力にしていく	

授業計画・内容	
1回目	準備・ナレーション(マイクの位置・角度を変えてみる。マイクの種類を聞き比べる。マイクの数を変えてみる)
2回目	スネアドラム(マイクの位置・角度を変えてみる。マイクの種類を聞き比べる。マイクの数を変えてみる)
3回目	バスドラム(マイクの位置・角度を変えてみる。マイクの種類を聞き比べる。マイクの数を変えてみる)
4回目	ドラムセット1(マイク1本と2本を聞き比べる。マイクの位置・角度を変えてみる。マイクの種類を聞き比べる。)
5回目	ドラムセット2(マルチマイキングで立ててみる)
6回目	アコースティックギター(マイクの位置・角度を変えてみる。マイクの種類を聞き比べる。マイクの数を変えてみる)
7回目	ギターアンプ1(クリーン・ドライブ・クランチ・ラインの4種類のサウンドを収録。マイクの位置・角度を変えてみる。マイクの種類を聞き比べる。)
8回目	ベースアンプ(ライン・マイクの2種類を収録。マイクの位置・角度を変えてみる。マイクの種類を聞き比べる。マイクの数を変えてみる)
9回目	テスト:レコーディングの一連の作業を一人で行う実技試験
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

授業科目名	英語の歌は難しくない！		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:10年。MI Hollywood卒業。幼少ときからミュージカルで舞台経験を積む。現在はピアノの弾き語りライブやメジャーアーティストのバックコーラスなどを行っている。前記記載の経験を活かし、英語の発声を含めた英語の歌い方を教える。				
授業概要					
英語の歌っていうだけで拒否反応が出てしまう人、本当は歌ってみたいけどなんとなく難しそうだと思ってる人、ちょっとのコツとやり方さえわかれば、ネイティブにも通用する歌に変わります。					
到達目標					
「英語で歌うのって難しい」という考えをなくす					

授業計画・内容	
1回目	Introduction + 曲決め
2回目	英語で歌う時にありがちな勘違いについて
3回目	英語の歌詞を自分の言葉に直してみよう
4回目	Performance + Feedback①
5回目	日本国外のArtistsのperformanceを見てみよう
6回目	英語で歌うときのgroove, dynamicsについて
7回目	Second Performance + Feedback①
8回目	総復習
9回目	発表会
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	鍵盤入門～コード編～		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース共通				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	<p>実務経歴:12年。MI Hollywood卒業。帰国後バックミュージシャン・講師として活動中。 お台場合衆国「ONE PIECE MEMORIAL LIVE 2010」The Rootless、アカラ10周年記念コンサートなどで演奏。前記記載の経験を活かし、鍵盤奏法の授業を行う。</p>				
授業概要					
<p>こちらはコードを弾く練習。鍵盤を使ってコードを勉強すれば目で見て分かるので、ギターやベースの人も再確認できるよ。コードを覚えたら簡単な曲にもチャレンジしよう！初心者向け。</p>					
到達目標					
譜面を見て弾けるようにする					

授業計画・内容	
1回目	1曲目 譜読み
2回目	1曲目 強弱、テンポなどを考えて
3回目	2曲目 譜読み
4回目	2曲目 強弱、テンポなどを考えて
5回目	3曲目 譜読み
6回目	3曲目 強弱、テンポなどを考えて
7回目	全曲復習
8回目	筆記テスト
9回目	レビュー
評価方法	試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布

授業科目名	作曲のためのHarmony1～作曲を始めよう～		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:16年。パークリー音楽大学で作編曲を学び、優秀賞を受けた後帰国。全国でミュージカルなど舞台音楽、また愛・地球博、高校総体総合開会式などのイベントやCM音楽も手掛ける。前記記載の経験を活かし、曲作りの授業を行う。				

**授業概要**  
 作曲をしながらHarmonyや理論を身に付けていきます。トピック毎に作曲しながら実践していくうちに、今まで自分が何気なく使っていたものや、好きなアーティストが使っていた「音」と出会うこともあります。しっかりとHarmonyを勉強すれば、作曲のみならず編曲・演奏にも必ず役に立ちますし、貴方の可能性を広げてくれることでしょう。トピックをどんどん自分の音楽に取り入れ、イメージを音楽で表現することにおいて「自由」になりましょう！

**到達目標**  
 作曲をしながらHarmonyや理論を身に付ける

授業計画・内容	
1回目	Introduction, Pentatonic scale, Blues form 曲創りとは、手軽な作曲法
2回目	Notation, key signature, time signature, Intervals 譜面の読み方、書き方 introduction
3回目	Major key1, Diatonic function1 Diatonic Scale, Chords(Triad, Tetrad)
4回目	Major key2, Diatonic function2 Harmonic analyze, functional analyze, 実践
5回目	Minor key1, Diatonic function3 Harmonic analyze, functional analyze, 実践
6回目	Minor Key2, Diatonic function4 Melodic minor, Harmonic minor
7回目	Secondary dominant1 Harmonic analyze, functional analyze, 実践
8回目	Secondary dominant2, Guidetone line 実践
9回目	テスト 筆記テスト、Project提出
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	作曲のためのHarmony2～Jazzyな作曲～		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:16年。パーカー音楽大学で作編曲を学び、優秀賞を受けた後帰国。全国でミュージカルなど舞台音楽、また愛・地球博、高校総体総合開会式などのイベントやCM音楽も手掛ける前記記載の経験を活かし、曲作りの授業を行う。				

**授業概要**

「作曲のためのHarmony1」に続き、作曲をしながらHarmonyや理論を身に付けていきます。ここでは現在のポピュラー音楽に欠かせないJazz的な要素も採り上げます。どんどん自分の音楽に取り入れ、イメージを音楽で表現することにおいて「自由」になりましょう！

**到達目標**

「作曲のためのHarmony1」に引き続き作曲をしながらHarmonyや理論を身に付ける

授業計画・内容	
1回目	Review,Tension① Harmony1の復習、writing melody w/tension
2回目	Tension② Pno Voicing w/tension, Chord scale
3回目	Voice Leading①、BG line BG line w/tension
4回目	Modal interchange① Major key, Minor keyの統合,Analyze
5回目	Modal interchange② Major key, Minor keyの統合,実践
6回目	Voice Leading② Inversion,Pno voicing(w/chord tone)
7回目	SubV, Extended Dom① Analyze
8回目	SubV, Extended Dom② 実践
9回目	テスト, Project提出
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	作曲のためのHarmony3～より豊かな曲調～		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:16年。パーカー音楽大学で作編曲を学び、優秀賞を受けた後帰国。全国でミュージカルなど舞台音楽、また愛・地球博、高校総体総合開会式などのイベントやCM音楽も手掛ける。				

授業概要

Harmony1・2の続編として、作曲をしながら今まで習得した理論テクニックを統合します。またモードテクニックなどを学び曲調のバリエーションを豊かにしていきます。ここまで修了すると大抵のポピュラー音楽のHarmonyは大方理解できると思います。トピックをどんどん自分の音楽に取り入れ、イメージを音楽で表現することにおいて「自由」になりましょう！

到達目標

Harmony1・2の続編として、作曲をしながら今まで習得した理論テクニックを統合。モードテクニックなどを学んで曲調のバリエーションを豊かにする。

授業計画・内容

1回目	Review, Blues Chords, Diminished chords
2回目	Modal interchange
3回目	Deceptive Resolution
4回目	Mode① (Dorian, Phrygian), Bass pedal
5回目	Mode②(Mixolydian, Lydian)
6回目	Mode③(Modal interchange)
7回目	Modulation
8回目	Form
9回目	テスト, Project提出
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じてプリントを配布。

授業科目名	作曲のためのHarmony4～実践編～		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:16年。パークリー音楽大学で作編曲を学び、優秀賞を受けた後帰国。全国でミュージカルなど舞台音楽、また愛・地球博、高校総体総合開会式などのイベントやCM音楽も手掛ける。前記記載の経験を活かし、曲作りの授業を行う。				
授業概要					
今まで習得したHarmonyを使いながら引き続き作曲を実践していきます。更なるテクニックやメロディーライティングについても採り上げます。					
到達目標					
今まで習得したHarmonyを使った作曲					

授業計画・内容	
1回目	Review、 Motife Development1
2回目	Motife Development2
3回目	Pedal、 Ostinato
4回目	Constant Structure,Contiguous
5回目	UST
6回目	Compound chords1(hybrids)
7回目	Compound chords2(ambi chords)
8回目	Review
9回目	テスト, Project提出
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	初めての作曲		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:19年。作曲／編曲／ピアニスト／音楽プロデューサー。慶應義塾大学在籍中よりスタジオミュージシャンを始めて、多数のアーティストのサポート、TV、アニメ、劇伴音楽など手掛ける。前記記載の経験を活かし、作曲のアプローチ方法を教える。				
授業概要					
コード進行の組み立て方、メロディに対する和音の付け方を学びます。					
到達目標					
作曲を体験。DAWソフトでの楽曲制作					

授業計画・内容	
1回目	DAWソフトの簡単な操作方法
2回目	DAWソフトの簡単な操作方法
3回目	コードの押さえ方(トライアド)
4回目	コードの押さえ方(トライアド)
5回目	16小節の明るい曲の制作
6回目	16小節の明るい曲の制作
7回目	16小節の暗い曲の制作
8回目	16小節の暗い曲の制作
9回目	譜面と楽曲の提出
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

授業科目名	打ち込みの為のベースライン		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。ロックを中心としながらさまざまなジャンルをこなすマルチベーシスト。アニソンやアイドル、声優やポップ、ロックなど幅広いアーティストのライブ、レコーディングに参加している。前記記載の経験を活かし、ベースに関しての授業を行う。				
授業概要					
ベースラインの打ち込みには、DTMの技術はもちろん、色々なパターンのベースラインを知っている必要があります。その格好良いパターンをたくさん紹介します。(実際に打ち込む授業ではありません)					
到達目標					
さまざまなベースラインの引き出しを作る。					

授業計画・内容	
1回目	ルート音のみを使ったパターン
2回目	ルート+5度を使ったパターン
3回目	ルート+6度、ルート+7度を使ったパターン
4回目	3和音のコード・トーンと4和音のコード・トーン
5回目	クロマチックアプローチ
6回目	メジャーペンダフレーズ
7回目	マイナーペンタフレーズ
8回目	オンコードについて
9回目	復習と確認テスト
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	普通の歌の授業		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース共通				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。ベーシスト/ヴォーカリストとして自身のバンド竜理長などで活動。また渡り廊下走り隊など、楽曲提供も多数。サポート・ミュージシャンとして大槻ケンヂ、DIAMOND☆YUKAIなどをサポート。またベース教則本も執筆する。前記経験を活かし、歌唱の授業を行う。				
授業概要					
まず姿勢を整えて呼吸を10分ぐらいやります。その後発声練習をやります。順番に自分の持って来てくれた課題曲をレッスンしましょう。					
到達目標					
歌唱技術の向上					

授業計画・内容	
1回目	発声練習、歌唱レッスン
2回目	発声練習、歌唱レッスン
3回目	発声練習、歌唱レッスン
4回目	発声練習、歌唱レッスン
5回目	発声練習、歌唱レッスン
6回目	発声練習、歌唱レッスン
7回目	発声練習、歌唱レッスン
8回目	発声練習、歌唱レッスン
9回目	発声練習、歌唱レッスン
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	癒し！？アンビエント・ミュージックに挑戦！！		授業形態 / 必・選	実技	選択
	学則別表上表記	Style Selection I, II	年次	1,2年次、研究科	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(18単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	全コース対象				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:14年。ギタリストとしての活動で得た豊富な音楽経験を基に現在はPsychedelic Tranceアーティスト「CYLON」として国内外の大型フェスを中心に世界規模で活躍中。前記記載の経験を活かし、トラック制作の授業を行う。				
<b>授業概要</b>					
環境音楽と言う訳語が充てられる事も多いambient music。自然界の環境音と人工環境音を素材として用いる事が多いジャンルだが、そのスタイルに制限は無く、明確な境界線も存在しない。自由度の高い制作を行える点からも、必然的にエレクトロニカ等とも繋がりを持ちつつ、能動的に空間そのものを自然の音や人工音の響きでデザインする音楽、ambient music。なんとも捕らえ所も無く摩訶不思議な世界を、自らのオリジナルな発想で旅してみよう！！					
<b>到達目標</b>					
ambient musicの作成					

授業計画・内容	
1回目	ambient musicとは何かを音源や資料を通して学ぶ。スキルチェック。
2回目	シンセによる音作りを学ぶ。
3回目	生楽器音を含むトラックの空間的処理を研究。
4回目	周波数帯的バランスの重要性を知る。
5回目	自然環境音やフィールドレコーディングされた音を取り入れよう。
6回目	控えめかつ心地よいリズムの研究。持続音ループがもたらす効果。
7回目	持ちのよいストーリー作りの基本を研究しつつ自作曲の制作。
8回目	自作曲の制作。(ストーリー展開に注視)
9回目	自作曲の制作。(ストーリー展開に注視) 作品提出
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	必要に応じて資料を配布。